



笑う門には福来たる！ ～福島ともしび苑～



1月9日、福島ともしび苑デイサービスでは、お正月遊びとして福笑いを楽しんでいただきました！皆さまから、「もう少し右！」や、「もっと下げて！」など、応援の音が飛んでいました(*^_^*)



悩まれながらも、皆さまどんとお顔を仕上げてください☆
とっても集中されています！



愛らしいお顔には皆さまから「かわいい～」のお声が♪
出来上がりにとっても満足されていました(^-^)



個性的な出来上がりを見て「あら...(;^ω^)」と苦笑いのご利用者様も☆



職員もチャレンジ！
指先の感覚を研ぎ澄まします☆ なかなか難しい(;^ω^)



皆さまと一緒に笑い合っ福を呼び込み、良い年明けとなりました！
本年もどうぞよろしくお願いいたします(*^^*)



新年
謹賀

職員インタビューコーナー

福祉の世界に入ったきっかけ

元々は建築関係の仕事をしていたのですが、平成9年に私のいところから社会福祉法人を立ち上げるという話があって、福祉に触れた経験がないまま一緒に準備を進め、平成10年4月から福祉の世界で働くようになりました。ゼロから法人を作り上げていく中で、まず相談員業務に5年ほど従事し、その後社会福祉主事を取得、経験を重ねながらケアマネジャーと社会福祉士の資格を取得しました。転職を経て、前職の法人では、特別養護老人ホームの施設長職に就いていたのですが、昨年の人事異動の通知があり、異動先で引き続き就労するよりも新たな環境に身を置きたいと考えていたところ、知り合いを通じてともしび福祉会で福島ともしび苑の施設長候補を探しているという話があり、ご縁があって今年1月6日から施設長として福島ともしび苑で勤務し、日々励んでいるところです(^-^)

実際に福祉の仕事に就いて

人に優しくすることが仕事で、かつ、「この方が望まれていることは何だろう」と考え、寄り添うことができる素敵な仕事だと思います。例えば高齢の方が荷物を重そうに持たれていた時に「代わりに持ちます(^)」、と言うのは少し照れくさいですが、福祉は正面からそれができる仕事で、ごく自然に「ありがとう」、とまで言ってもらえます(^-^)
全くの異業種、未経験から福祉の世界に飛び込みましたが、今日もこうして働き続けている背景にはこういった福祉職の魅力が大きいと思います。

やりたいこと

「職員自ら考えて実行できる施設」を目指したいと思っています。それを実現するにはある程度の権限の譲渡も必要になりますが、私自身もそうであるように、やらなければいけないことをやっけていても楽しくないので、自らが考えて、定められた範囲内であれば自由度を持ってやりがいを感じながら仕事できる環境を作りたいですね。最終的な責任は、施設長である私が引き受けますので(^)☆

大切にしていること

私の中で揺らぐことがない信念は「ご利用者様に対する適切な言葉遣い」です。どれだけ親しみを抱いているご利用者様であっても、決して友達口調でお話をしないでほしい、という想いは強く持っています。ご利用者様に対するそういった口調が、先々で不適切な対応に結び付く懸念がありますので、そこは徹底していきたいところです。



福島ともしび苑
みちわき ひさよし
道脇 央好 施設長

休日の過ごし方、ストレス対処

最近は少し遠ざかっていますが、休日は趣味であるサーフィンや釣り、キャンプをして過ごすことが多かったです(^-^)
バイクも好きなので、125ccのハンターカブというバイクで走りに行くこともあります！
ストレス対処は、入浴後のストレッチと、晩酌の1杯ですね(^-^)
入社してから、通勤時間を利用して仕事の資料を読んでいたこともありますが、今は好きな動画を見て仕事モードはオフにして、切り替えの時間になっています☆

～施設の職員へのメッセージ～

着任して間もないですが、職員それぞれがモチベーション高く仕事をしていて、現場自体に力があることはきちんと伝わっています！
更に個々の力を発揮できるよう、自分のやりたいことが実現できて、誇りを持って働ける環境にしていきたいと思っていますが、それにはご利用者様の心豊かな日々があってこそです。そこを心にとめて、私の信念と共に、より良い環境を一緒に作り上げていけるととても嬉しいです(^-^)